

4月からの電力完全自由化に向けた取り組みについて 川口けいすけ さらなる 3つの提言

現在、ほとんどの大型施設においては、東京電力との随意契約を止め競争入札にし新電力（PPS）と契約。年間1億円以上のコスト削減中！サービスの質を落とさず 経費削減に成功！次は低電圧！

川口. 市の電力購入全てを把握する部署が必要！



市. 電力購入を包括的に所管する部署について、関係部署と協議していきたい。



川口. 自由化される低圧電力契約について対象施設や手法の早期検討を！



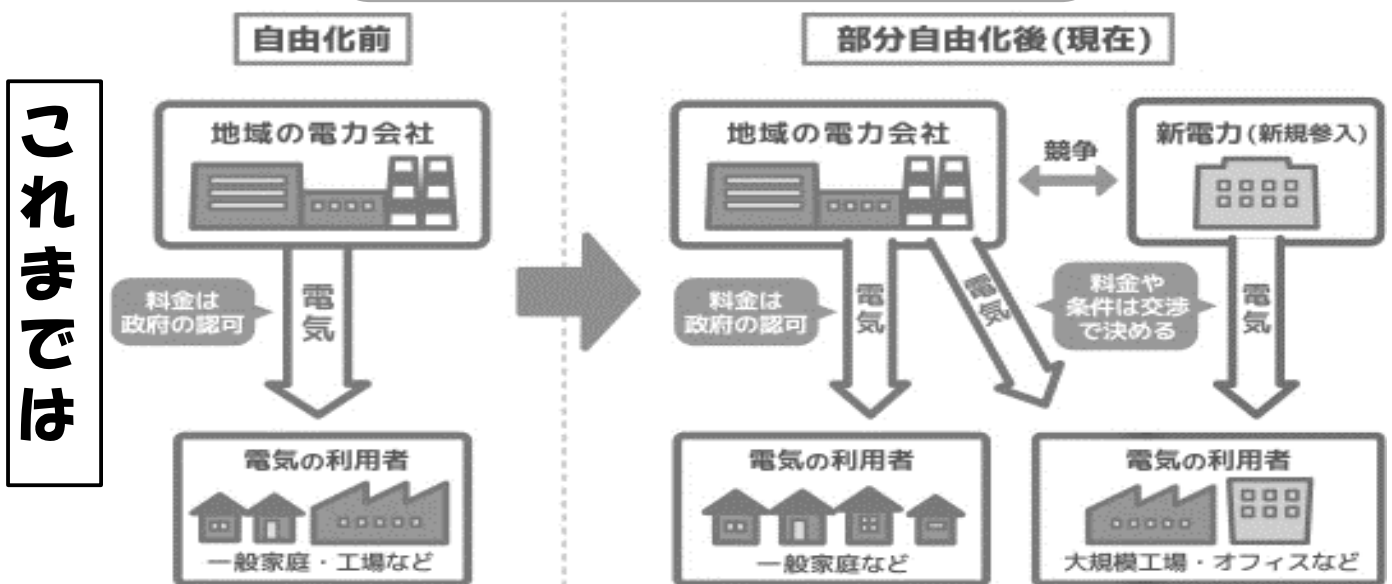
市. 新電力からの電力購入は、電気料金の削減効果も期待できることから、できるだけ速やかに取り組みを進めたい。

川口. 環境に配慮した電力契約の検討を！

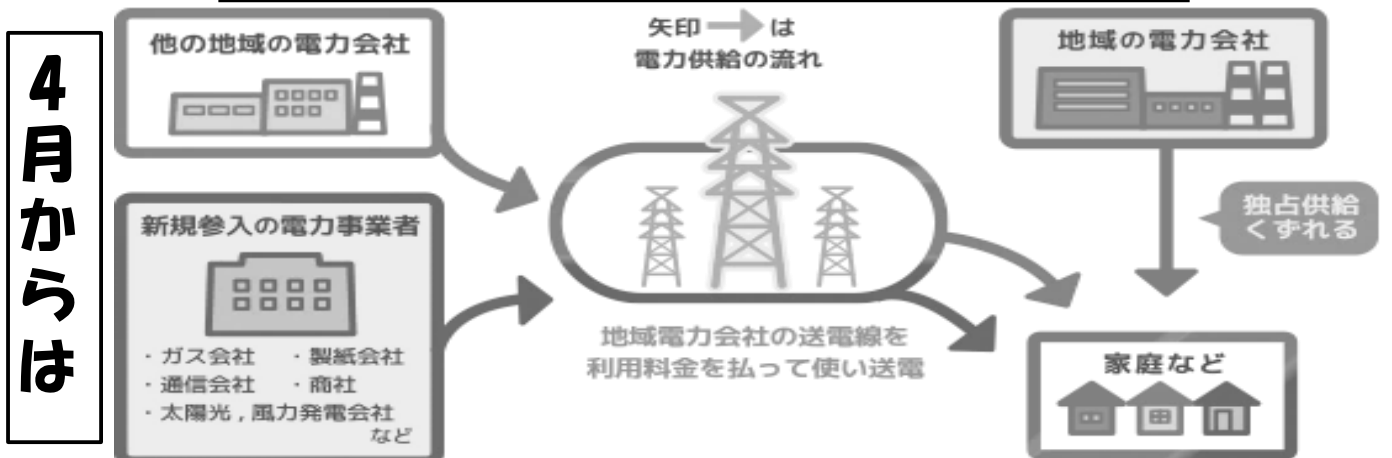


市. 電気事業者による環境負荷低減の取組を評価し、入札資格に反映するなど、環境に配慮した取組の実施について前向きに検討したい。

電力自由化の仕組み



4月の完全自由化後は各家庭でも電力会社を選べます



価格？ 簡単手続き？ CO₂削減？ 原発No？

電気を選ぶ時代！皆さんは何を重視してどんな電気を選びますか？